

伊予三島ロータリークラブ



具定展望台より四国中央市を望む

人間に奉仕するロータリー

Rotary Serving Humanity

2016-17年度国際ロータリー会長

No. 3 6

平成 29.3.3

第 3 0 2 8 回

事務局	四国中央市金生町下分865 http://www.iyomishima-rc.jp E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp	四国中央商工会議所内 TEL(0896) 58-3530 FAX(0896) 58-6294
例会	金曜日 12:10~13:10	
■会長	井原 伸	■幹事/今村定生
		■広報委員長/石川 勉

青少年奉仕委員会

卓 話

愛媛県立三島高等学校 校長 白石隆保



皆様こんにちは。三島高等学校で校長をしております白石隆保といます。本日は、このような会に呼んでいただき、誠にありがとうございます。各分野のトップのみなさんとおそろいの場所で、私のような教員がしゃべってもいいのかなと強く思いましたが、大西英彦様が何をしゃべってもいいと言うことなのでおもしろい話をさせていただきます。責任はとってもらいます。よろしく願いいたします。

さてここにお集まりの会員の方ですが、私はすでに34人の内10人くらいの方に直接お世話になったり、面倒を掛けています。本当にありがとうございます。また他の方々にも、三島高校が日頃よりお世話になっています。誠にありがとうございます。

おそらくその皆さんの中で、三島に来て最初に会った方は、本校同窓会会長の曾我孝志様だと記憶しております。私はこう見えてもで

すね人を見る目は確かだと自負しております。第一印象と、その後時間が経ち、感じ方や見方が変わったことはほとんどありません。なぜかというとおそらく、毎日何百もの生徒と会って、その生徒について考えて将来も見つめているからだだと思います。ただし自分を見る目はありません。全くだめです。自信があります。

さて曾我会長ですが、本校のラグビーやバレーボール、柔道、吹奏楽のコンサートなどいつも応援してくださっています。直接に足を運んで頂いておられます。本当にありがとうございます。何を言われるか少しドキドキされているでしょう。会長。

最初の印象はなんと言ってもその瞳にあります。輝いていました、びっくりしました。優しくそうでスキがなく、仕事もばりばりだが嫌みがないと・・・つい最近までは思っていました。スキがありました、先月一緒に過ごして頂いたときに、「さそり座の女」をスキップしながら歌っていました。スキだらけの私からすると少し安心しました。ありがとうございます。

さて、三島高校に赴任して、今日で702日が過ぎました。私は教員生活36年間で松山近辺を離れたことがありませんでした。三島高校で、面識のある教員は専門の保健体育の教員を除くと二人でした。一人は、新採の時松山東高校でラグビーを教えていましたが、その時の最初のキャプテンつまり5歳違いの野本聡という現在の三島高校のラグビー部の顧問であります。もう一人は、2年生の時に担任であった大西裕美という英語の教員です。転勤が決まったときに、すぐに野本先生に電話しました。「学校から歩いて行けるところで、5万円ぐらいでまあまあきれいで、できたら洗濯機と冷蔵庫がついているところ。」一時間もしないうちに写真付きのファックスが届きここでどうですかと言われました。中央不動産の園部さんいらっしゃいますかゼロビル110号でお世話になっております。担当して下さいしたのは親切な女性の方で「一階、二階、四階が空いておりますがどこにされますか。」と聞かれました。もちろん一階ですと答えました。よく酔っぱらうので、一階しかもドアのノブにはドラえもんの人形を掛けています。部屋を間違えたことはありません。おまけに「泥棒」と叫ぶと四国中央署に聞こえます。本当にいいところです。

最初野本先生に電話したときに、こんなことを言われました。「先生、ここ三島では知名度が全くないですよ。」そうかと思いました。実は野本先生には、その当時凄く迷惑をかけたことがあります。野本先生が3年生の時に、新田高校に次いで県で二位になり四国大会に出場しました。その大会の前日に、監督キャプテン会議がありました。その時に野本キャプテンが私にこう言ってきました。「先生。」「どうしたん?」「先生僕の名前ですけど」「エー何」、野本先生の名前は野本聡と言います。聡はみみへんにカタカナのハム心と書きます。「先生名前が野本聡になっています。」「ごめん、ハム忘れとったは。」ちょっと情けなかったです。

ところで別に自分の知名度はどうでもいいんですが、三島高校に赴任して3つの目標を立てました。

1. 三島高校を四国中央市で愛される学校に
2. 個人的に三島をよく知ろう
3. 明るく楽しい職場に

1. 三島高校を四国中央市で愛される学校に

そのためには、愛される生徒に、愛される教員に

生徒においては、しっかりと目標を持ち何事にも全力で打ち込む、規範意識のしっかりとした爽やかな生徒を目標に、美術部や書道部、吹奏楽部や生徒会は四国中央市のイベントやボランティアには、何も考えずにできる限り参加。多くの人たちに本校の生徒を知ってもらう。そしてなんと言っても進路の確保です。

次に教員ですが保護者の要望や危機管理の場面で徹底したことそれは3Sです。和洋折衷ですが、一つ目はスピード。即日解決。とにかくその日のうちに、行動に出ました。ほとんど解決しました。二つ目は真実を正確に知る。そのためには保護者生徒とのコミュニケーションを日常からしっかりと取り、何でも話しやすいムードをつくる。

三つ目は誠実に。誠実さにやりすぎはありません。自分の子供だと思って。ただ最近の保護者の中には自分の子供さんとビシッと向き合えない人もいます。経験上心の準備もいるし勇気もいるし、大変ですよ。でも自分の子供ですから。その時は少し時間がかかります。

2. 個人的に三島をよく知ろう

とにかく足で稼いで三島を知ろう。そのためには多くの人と会おう。何ができるか。これは実践している校長は多いと思いますが、部の応援には積極的に行きました。弱い部にも行きました。生徒は喜んでくれますが何より保護者の方と多く話げできました。

もう一つ得意な分野がありました。お店訪問です。さあどうしたものかいなと思っていましたら、本校の事務には三島の辞書とも言える人物が3人います。YさんとYさんとOさんです。どんな店があるのか、どんな会社があるのかすべてがわかります。すぐに実行に移しました。

42軒訪問し内20回以上のお店が3軒、10回以上は4軒5回以上は4軒、その11軒のお店で合計120回、

その他のお店が31軒、先ほど三島に来て702日目と言いましたが実質三島にいた日には580日ぐらいです。その節は大変お世話になりありがとうございました。頑張りました。どうかほめて下さい。

3. 明るく楽しい職場に

　　モットーとして、私はいろいろありますが、例えば話は短く、飲み会は長くとか、人にとって大切なのはつきあいと愛想ですとか。その中でも職場で能力を発揮するためには、明るく楽しくなければというのがあります。ただし、お金を稼ぐというのはなかなか大変なことで、明るく楽しいことだけではありません。明るく楽しくするためにはそれなりの準備と時間がかかります。まずは全員の目的を一致させること。チーム三島で取り組みます。その時の大切なポイント。学校の顔とも言える事務室と一体となり情報を、共有していること。例えば大きな事故、トラブルしていることがあれば、電話がかかってきて、名前を聞いた時点で内容がわかるようにしておく。学校で言えば生徒のため、学校のため、そして地域を愛し、そのためには教員も大切に。お互いコミュニケーションを、しっかりと取り理解し合うということです。

　　本校には60人ほどの教職員がいますが、それぞれパーソナリティーは違います。そこで大きな役割を果たしてくれているのが、いわゆる中間管理職と言われる学年主任、各課の課長、教科の主任の教員です。本当に力を発揮してくれます。学校では、職員会の前に、中間管理職による役員会のような運営委員会というのを開きます。そこでだいたいの方針はすべて決まります。大切な会です。その時に一番気をつけていること、これは職員会でも同様ですが、長くしないこと、長くても一時間、短いときは15分ぐらいで終わります。学校にはよき伝統があり、これおかしいんじゃないかと言うことでも、学校にとってはいいこともあるのです。一足す一が三になったり、マイナス一になるのです。

　　皆さんのように、一分が勝負であったり、一円の違いで利益が損出したりそんな大変な苦労はしていません。でも生徒のために何ができるか、私たちは何年も教員をしていますが、生徒たちにとっては高校3年生は一度しかないのです。チーム三島として全力で取り組んでいるつもりです。　この二年間でわかったこと。教員は優秀なので信用して仕事を任せること。細かいことをくどくど言ったり、怒ったりしてもひとつもいいことはない。大丈夫だと言うことがよくわかりました。少し教員らしいことを言いました。

　　次に私の人生に大きな影響を及ぼした、ブレインを三人紹介して終わりにします。

　　一人目は、松山沖ごごしま出身の池内宏君です。高校の同級生です。高校一年生の時に、同じクラスになりました。気が合いました。担任は片岡至先といって生物の、しかも野球部の部長をしていました。退職後新田高校の校長先生になられました。新居浜東を中退し、阪神タイガースに入った古沢投手のことをよく話していました。高校一年生の時、投球練習をしていて古沢投手の玉がホップしてキャッチャーが取れず顔に当たった話とか。とにかく勉強のことは一つも言われませんでした。あそうか、高校ではあまり勉強しなくてもいいのか、人生の間違いの一歩でした。でもとにかく学校は楽しかったです。私はハンドボール部に入りました。池内君は愛媛大学附属中学校では野球をしていました。ポジションはセンターでした。野球部から勧誘されましたが、運動部には入らず生物部でした。島から通わなければならないから、また勉強もしたいということでした。私は運動部に入ることを進めました。やがて彼は、ラグビー部に入りレギュラーとなりました。身長は160センチメートルぐらいで、小柄でしたがそのガッツと俊足ぶりを買われたみたいです。

　　ずっと友人でしたが、彼は思うような大学に合格せず、浪人生活をおくりました。大阪のYMCAという予備校に一年間通ったと記憶しています。その時の彼の話で「白石俺なあ、この一年間の浪人生活の中で家族と下宿のおばさんと、講師の先生以外と話したことないんよ。」と言いました。そういえば浪人中は一度も帰ってこなかったし連絡も取っていませんでした。凄いと思いました。

　　神戸大学の経済学部合格し、大学でもラグビーを続け神戸製鋼の選手の皆さんにはずいぶんとかわいがってもらったみたいです。そして伊藤忠商事に入社しました。芸人さんでガッツがあり、最初の歓迎コンパで一気に頭角を現し、会社のエレベーターのなかで、偶然会った上司の方から、君凄いいねそのパワーで海外勤務をなさい。といわれたそうです。やりました。ニューヨークか。最初の海外勤務は中近東イランにペルシャ語の習得に行きました。お酒が公に飲めないと国だそうです。昨日まで電話していた電話ボックスが爆破されたり、観光で写真を撮っていたら軍隊に拉致されそうになったそうです。

　　無事3年ぐらいの勤務が終わり、日本に帰り大学の教授にペルシャ語のテストをされたそうです。失礼しました私よりお上手です。と言われたそうです。しばらくするとまた海外勤務の話が持ち上がったそうです。ついに来たニューヨーク。今度はインドでした。プール付きメードさん付きの豪邸だったそうです。こんなことを言っていました「日本みたいにすばらしい国はない。まず緑が多い。歯がどこでも磨ける。すばらしいと言っていました。」皆さんも海外にはたくさん行かれているとは思いますが、日本ってすごいんですね。そしてついに50歳を過ぎて、500人の従業員を抱える伊藤忠香港支店長になりました。

　　池内君には常にアグレッシブで、前向きに。転んでもただでは起きない、何が何でもやるということを教え

てもらいました。繊維の取引が専門で、億単位の仕事をして、ストレスがたまりっぱなしだったそうです。中近東、インド、香港、アメリカとグローバルな世界や、商社の内情など聞くことすべてが新鮮でやる気が起こってきます。元気が出ないときはかならず電話するようにしています。現在東京の白銀台というところのマンションに住んでいますが、奥さんに言われることは「瓶のゴミの収集日に焼酎の神の河を出すのが恥ずかしい。」ことだそうです。

　　二人目は同じ教員の、石川達也君です。皆様もご存じのように教員はいつも生徒に偉そうに話しております。そのため人の話を聞かない、人の言うことを聞かない、自分の言うことをきかせるという3拍子がそろっています。

　　そのため自戒の念も含めて、私は教員以外の知り合いを多く作るように務めております。しかしながら一番の親友は教員です。石川達也君は現在は、今治北高校の校長です。専門教科は日本史です。出会いは15の春高校一年生、ハンドボール部でした。それから45年家族よりつきあいは長いです。性格は全く違います。一つだけ共通しているのは、飲んで騒ぐことだけです。熟考型で、行動がのろい。敵を作らない。不器用だけど真っ直ぐに生きていくタイプです。また方向性に優れ、一回訪問した場所は忘れない。時間は分刻みで動く。出来事はきっちりとノートに記録する。石川君には、大切な意向を判断・決断するときの物の見方や考え方を教えてもらいました。私は物事を瞬時に判断し速攻マッハで、行動します。いろいろな角度から、また異なる次元から見て判断することは苦手です。そこを伝授されました。そして常に優しさの上に立って、物事を判断することもです。

　　例えば、これは実際に経験したことですがまじめな男子生徒がよく朝の始業時間に遅刻をします。「よく遅刻してどうしたんや。明日は遅れるなよ。」で終わるか。「どうしたんや、何か困ったことでもあるの?」「はい、実は僕の家に母はいないので、妹のためにお弁当を作っています。」遅れることはよくないですが、知っているのと知らないのとでは教員として全然違います。今でもいろいろとアドバイスを求めています。ありがとうございます。

　　三人目は言わずと知れた女王様です。大きな事件を紹介します。

- 1. 来いやのう事件**

銀行について一言「お金預けとんやけん、家まで取りにこいやのう」「パパ、それは違いますよ。銀行があるからこそお金が預けられる、またいくら自分がお金を払うと言っても飲み屋さんがあるから、飲みに行ける fifty – fifty でしょと。」
- 2. 新築祝い事件**

新築祝いに来てくれた先生が、日本酒を飲み過ぎて汚い話ですが、フロアーにヘドを吐いてしまいました。まだまだびかびかのフロアーです。これはまずいなあ。そこで城王様一言「こんなに飲んでくれてよかったね。」そんなに人間できとったけ。
- 3. 交通事故事件**

自分が運転中に壁にすりすりしてしまった。これはまずいなあ。「人とあたらんでよかったね。」なんとやさしい。
- 4. パパはいいねえよく聞いてくれる人相手で事件**

妻は会社員ですが、「ばばはいいねえ。」「何が。」「仕事で話すときに、相手はいつも話を聞いてくれて、目的を持った人たちだけで。私の場合はいろいろな人おるよ。」そうでもないんやけど
- 5. いつから事件**

夫婦の会話の途中「ママいつからそんなきつい性格になったの。結婚してから」そうですか。
- 6. 退職金事件**

夫婦の会話「あーあ38年間頑張ったなあ。退職金から少しでもいいので、ご苦労さん小遣いが欲しいなあ。」「今まで十分上げとるやん。」「失礼しました。」以上すばらしい3人でした。

娘の自慢

私には二人の娘がいます。長女は私と同じ、体育の教員で現在伊予高校に勤務しております。今国体ではハンドボール競技のおそらく少年女子の決勝審判をすると思います。結婚して2年が経ちます。次女は息子の仕事の都合で中国の蘇州にいます。子供は一人います。名前は紗和ちゃんです。2歳です。おそらく高校生ぐらいからだど記憶しています。現在続いています。車でどこかへ連れて行ったとき、何かしてあげたとき、そのときかならず「父さんありがとう。」と言います。うれしいですね。

　　白石隆保の薄っぺらい人生といい加減な性格がおわかりでしょうか。つたない話を聞いて下さってありがとうございました。最後に淳子のお願いです。今後も、三島高等学校をどうかくれぐれもよろしお願いいたします。終わります。ありがとうございました。

会員選考・増強委員会よりのお願い

- 会員紹介名簿の全会員参加勧誘で40名台の会員数確保。
- 勧誘同行訪問、電話勧誘助成、勧誘助成情報の提供、再々勧誘等が目標達成の原動力です。

先般皆様に配布しました会員増強具対策を参考にしてのご協力をお願いします。

第3028回 例会 記 録 平成29年3月3日

開会 井原 伸 会長

来賓紹介

愛媛県立三島高等学校 校長 白石隆保氏

来訪ロータリアン紹介

(川之江) 山川浩一郎氏、

出席報告

出席会員 (35名中) 25名
出席率 78.13%
第3026回修正出席率 87.88%

会長の時間

○誕生日お祝い

久米良樹君 (16日)、青木良臣君 (16日)
中野浩子様 (1日)、

幹事報告

- ・ R I 日本事務局～財団室ニュース3月号
- ・ ロータリーの友事務所～
「ロータリアンの友」誌の情報募集のお願い
- ・ ガバナー事務所～
2016-17年度 I A C 年次大会報告書
- ・ オクトン～ロータリーグッズのカタログ

例会行事

青少年奉仕委員会

佐藤慎輔 副委員長

ニコニコ紹介

川之江 R C 山川浩一郎様～

先週無断欠席をしてしまいました。
代わりに美女のお客さんと話をしました。

誕生 祝～久米良樹君、青木良臣君、
中野浩子様

3月17日プログラム予定

クラブ協議会 (炉辺会合)
クラブアセンブリー
(午後6時～グランフォーレ)

ロータリアンの目的

ロータリアンの目的は、意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた、職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。